

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売㈱	記入日	2009/10/29
登録消費材名	伊勢のり、焼きのり、味付のり、あおさのり、焼伊勢のり、焼海女のり、乾燥めかぶ (カット)		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

異物混入防止に対して、選別を強化してきました。あおさのり、焼海女のりなど、不定形で異物混入リスクが高い原料については選別用マットの色を変えて、二度選別を行うようにしています。しかし、原料由来の異物混入に対しては限界があり、今後の課題となっております。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

三重HACCP取得に向けた一環として、工場内の床にカラーラインを引いてゾーニングをしたところ、人員と荷物の導線が明確化され、原料、製品の置き場を意識的に整理するようになった。また、余分な原料などを作業場内へ持ち込まなくなった。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

前年度に引き続き、三重HACCPの取得に向けて構築していきます。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売㈱	記入日	2009/10/15
登録消費材名	かつお本節、混合けずり節、かつお厚けずり、かつお細けずり、パックだし10、パックだし、パックだしかつお		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

- 1、作業場内への昆虫の侵入防止策
- 2、異物が衣服に付着している可能性を想定して粘着ローラー、鏡、エアシャワーの設置
- 3、手洗い場の蛇口を自動にし、手指消毒のためのアルコール噴霧装置設置

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

自動蛇口とアルコール噴霧装置を設けたことで、衛生面での認識を新たにすることができた。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

異物の混入が発生しないように作業員への教育、機械類の点検、管理を強化していきたい。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売株式会社	記入日	2009/10/26
登録消費材名	あじフライ、あじハンバーグ、しじみ（三重）、穴子開き、ちりめんじゃこ（答志島産）、釜揚げ小女子、近海産あじフィーレ、海鮮ミックスフライ、てこね寿司セット、さんまつみれ汁、小いわし開き、ぶり味噌漬（西京風）、他		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

近年の経済不況や燃油高騰に加え、海水温の上昇等による水揚げ時期のずれ込みや水揚げ量の減少、水揚げ地のずれなど漁業を取り巻く状況は年々厳しいものとなっております。このような状況の中、国内自給率を向上させるために地元水揚げの原料をはじめ国産原料を使った消費材の供給に努め、水産資源の有効活用のため、新たな魚種開拓や消費材開発にも努めてきました。また、環境保全を目指した植樹活動や海浜清掃なども引き続き行ってきました。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

地元水揚げのしじみやちりめん類、するめいか、さばなどを年間計画のもと適時、適正価格での原料確保を行いました。しかし、水揚げ時期のずれ込みなど予測しにくい状況に加え、景気低迷の影響で魚価低迷が起こっており生産者にとっては非常に厳しい状況になってきています。また、「森と海をつなぐ運動」などの植樹運動や「せっけん運動」「無洗米普及」などの環境保全に関しても引き続き推進してきました。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

組合間提携を前提に、水産政策をはじめとする方針を生産者のレベルまで浸透させお互いに顔が見える関係を築き上げ、組合員の方々により安心して食べていただける消費材を提供していきたい。  
三重県漁協運動の誓いとして  
1、協同運動にすすんで参加し住みよい漁村づくりに努めます  
1、漁業の秩序を守りつくり育てる漁業を推進します  
1、水産物のよさをひろめ消費拡大に努めます  
1、海の環境保全に努め豊かな海づくり運動を推進します

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売株式会社	記入日	2009/10/30
登録消費材名	青のり粉 10g 袋詰め・瓶詰め		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

原料由来の混入物、夾雑物を100%除去することを目標に日々努力しています。選別機器の調整、目視選別の人員配置のパターンを数通り検証し選別の精度、効率の向上に努めています。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

異物、夾雑物の混入、残存の防止に関しては成果が得られている物と思われていますが、シール不良等の二次的な事故が、未だ発生している状況です。生産時のチェック等を改善する必要が残されています。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

加工生産時におけるシール不良等の二次的な事故の発生を未然に防ぐ対策を講じます。又、昨年に引き続き、異物混入事故ゼロを目標といたします。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売㈱	記入日	2009/9/19
登録消費材名	すりゴマ白・黒、皮むきいりゴマ、ねりゴマ白、ゴマ塩		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

ゴマ製品全般について、一昨年から昨年にかけて高騰したゴマ原料相場価格は一転して安値にシフトしました。生産者にとっても経験したことの無い乱高下に翻弄され、生産意欲の減少を招いた。見通しとしては他の作物へのシフト、天候不順もあり生産量減少の見込みと共に価格も上昇傾向にある。弊社としましては、原料の安定的確保の目的で新規産地の開拓をし、白ゴマはアメリカ・ブラジル、黒ゴマはパラグアイを新たに確保した。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

生産部門の目標である、顧客/社内クレームの削減に対し、目標の数値を達成。しかしながらクレームの内容で「ねりゴマの蓋が開かない」という内容が目立つので、対策を重点的に取り組んでいく必要がある。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

生産部門については引き続きクレーム件数の削減に取り組みます。課題となったねりゴマの蓋の締め付強度についても検証を進める。  
新たなテーマとしてコスト改善（社内ロス削減）を掲げ、工場責任の社内ロスを最低でも30%は削減したい。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売㈱	記入日	2009/9/19
登録消費材名	顆粒和食だし、ノリタマゴふりかけ、かつおふりかけ、お茶漬けバラエティ、ふりかけバラエティ		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

ふりかけ、茶漬け等顆粒製品につきましては、原料・資材・加工工賃等あらゆる項目のコストアップによる製品値上げ後、状況は横ばい状態が続き価格への対応は未だ困難な状況です。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

ふりかけ原料での異物、菌問題が多発し、それを踏まえて取引先に対して弊社の品質規格を理解して頂き、工場調査の実施等で一定の効果が出たように感じます。購買原料事故クレーム減少の目標値に対してわずかにクリアした。課題としては特に海産物での生菌数、大腸菌群等の規格外、水分、異物等の問題があった。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

課題として上がっている海産物での生菌数、大腸菌群等の規格外に関する購入先との協議は引き続き継続し、理解と協力を求めていく。原料相場上昇による資材・原料価格改定について同業他社の情報等を集め、価格決定に至るルール作りを進める。